

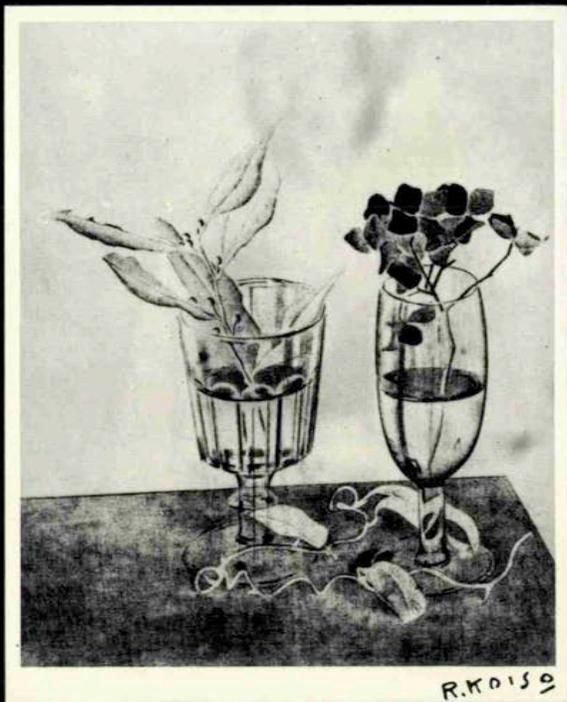
THE KOBECÇO

JULY 1973 NO.147



神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和48年7月1日印刷 通巻147号
昭和48年7月1日発行 毎月1回1日発行



Dramatic Summer

太陽の視線を感じる
あなたの夏

婦人服飾
KOBE

ベニヤ



神戸

三宮センター街 391-5528・9

さんちかレディス・タウン 391-1204

大阪

梅田阪急三番街 372-8093

上本町近鉄百貨店2F 779-1231

ミナミ地下センター 213-6128

東京

日本橋東急百貨店1F 211-0511

PHOTO 藤原 保之 モデル 浦谷 三世

1973年夏のあなたに……………ミキモトのペンダント



世界の宝石店

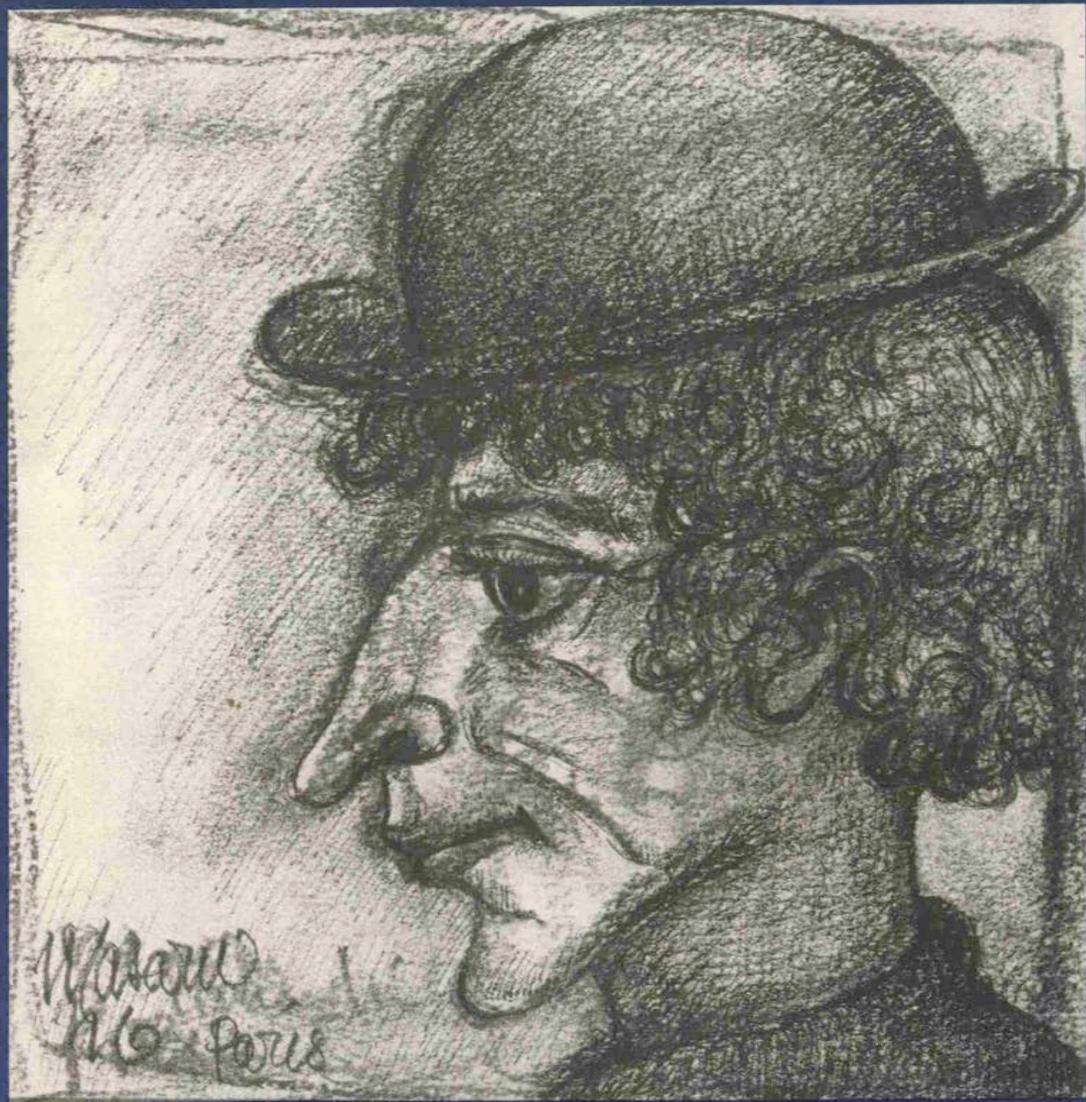
MIKIMOTO

- 神戸店—三ノ宮—神戸国際会館 TEL.221-0062
- 大阪支店—堂島—新大ビル TEL.341-0247
- 京都支店—河原町蛸薬師BAL TEL.241-2970
- 大阪—高島屋・阪神・阪急・松坂屋・近鉄アベノ店
- 本店—東京・銀座 TEL.535-4611

©—1973

株式会社ミキモト

美しい公園の美しい樹々の下で
悪い事はばかりしていた少年の顔は 悪い顔つきをしていた
それをさけて通つてゐた人の顔はふぬけた顔。



華麗さのなかに漂う気品

芝田由美

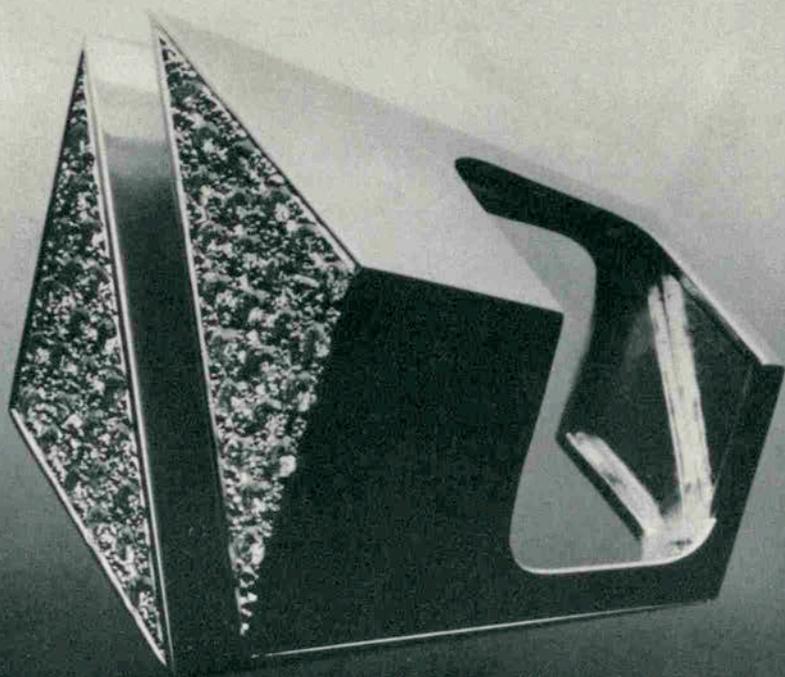
（'73代表クイーン神戸）カメラ・藤原保之

第三回神戸まつりもサンバの熱狂的なりズムと興奮のなかで幕を閉じたが、この神戸まつりの花は何ととってもクイーン神戸。五月十九日の中央祭典において居並ぶ七名の美女のなかから代表クイーンとして選ばれたのが芝田由美さん（24）。現在、三和銀行本店に勤務をしている知性的なお嬢さん。若々しさが感じられるのはもちろんだが、ただ若いだけというのではなくて、落ち着いた雰囲気をも漂わせ、仕事柄か、鋭いひらめきも感じられる。まつりのあとは、とかく灯が消えたように寂しくなるものだが、芝田さんにとっては、神戸まつりが終わってからのこれから一年間は、神戸の代表として、神戸港に入港する外国船の歓迎や、国際親善・社会奉仕などに多忙となりそうである。趣味は、スキー、テニス、日舞、手芸と仲々多彩である。木洩れ陽の蔭で微笑むとき、ふと、華麗さのなかに漂う気品を感じるのである。東灘区在住。

〈写真・噴水公園にて〉



ダイヤモンドファッションリングWG ¥300,000



TASAKI PEARLS

◎本社・神戸市葺合区旗塚通6-3-10 TEL.231-3321◎さんプラザ店・神戸さんプラザビル3F TEL.391-4085◎パールファーム神戸・神戸市灘区六甲台町24 TEL.871-9289◎大阪プラザ店・大阪ホテルプラザ内・TEL.458-2449◎大阪支店・大阪市南区安堂寺橋通3-38-2南大和ビル5号館TEL.253-0165

田崎真珠

カタログご希望の方は上記までご連絡下さい。☎ あなたの真珠はパールマークのお店で 日本真珠小売店協会

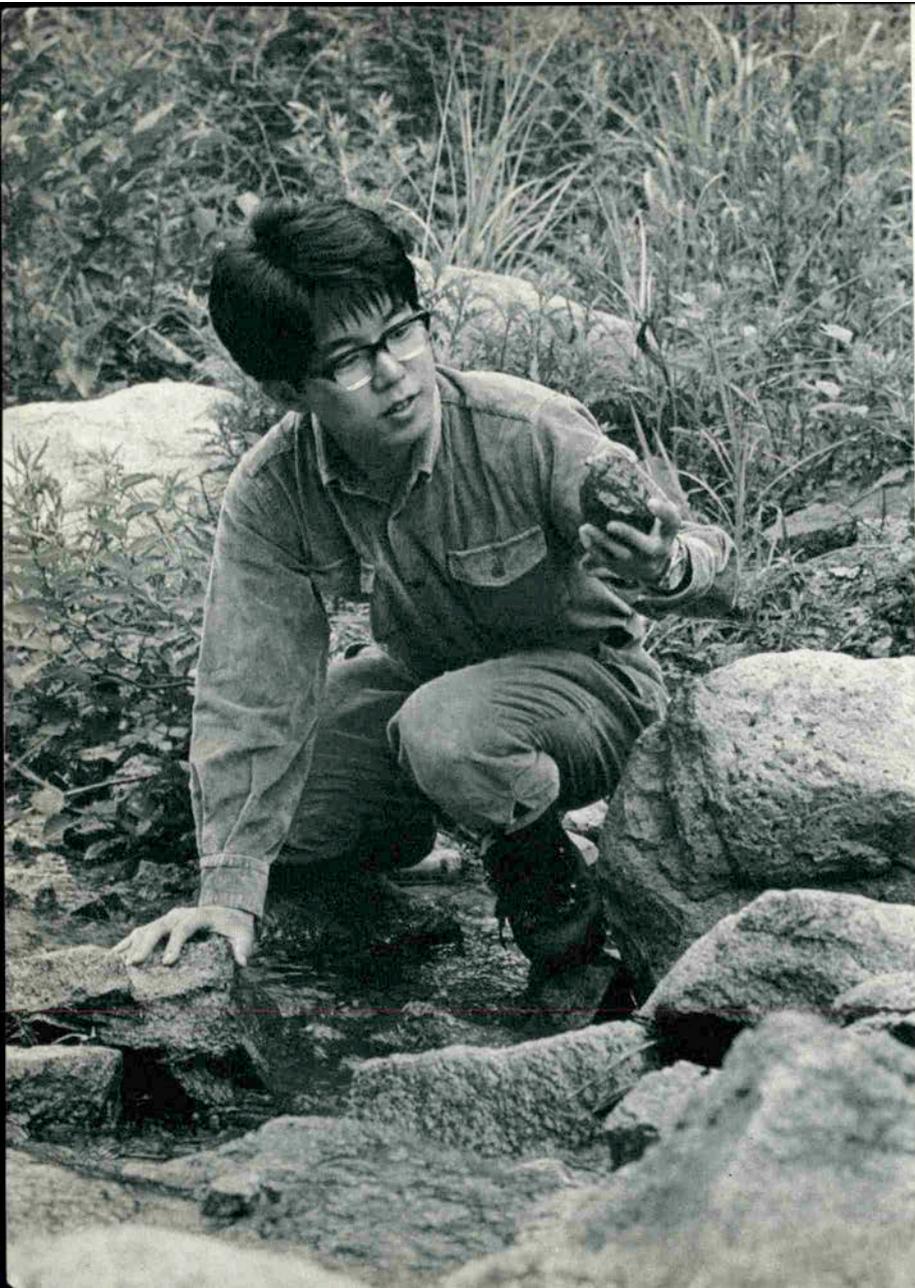
自然を求めて行動する

山田利行 （県自然教室育成会理事）

わたしたちの周りでいまどんどん蝕まれ、痩せ細っていく自然。自然を体験せずに育つ子どもが増えている。彼らは失われゆくものに気づくことさえない。今年五月結成された自然教室育成会は、都会の子どもたちを自然に還し、自然を観る眼とセンスを養わない大切さを学ぶことがその目的。山田利行さんは会の発起人であり理事を務めている。毎月一回と夏休みの自然教室、自然と人間の原始の出会いが始まっている。

自然にわけ入りたくさんの自然たちと遊んだ小さい頃。演劇活動を通じ自然を謳う詩人Sさんと出会った中学生の時。多くの子どもや精薄児と触れ合った浪人時代。まだずいぶんと若い人生途上で、そんな折り折りの経験が方向づけになったと語る。二十二歳、甲南大理学部三年。

〈写真／米田定蔵〉



確信を持ってタジマの眼が選んだ宝石の名品



白金ダイヤ入り
キャッツアイリング

.. 宝飾店
Tajima
タジマ

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますのでお気軽
にご利用下さい。定休日は月曜日です。

元町2丁目 TEL 331-5761代表



ある集い★ぐるうぶ・なんどいや

神戸まつりへの参加は今年で五度目、常連である。機関誌「なんどいや」の発刊、いま第五号の企画がある。作品を持ち寄るなんどいや展や写真展、旅行や会員のウェディング・パーティ、ほかに毎月の例会。

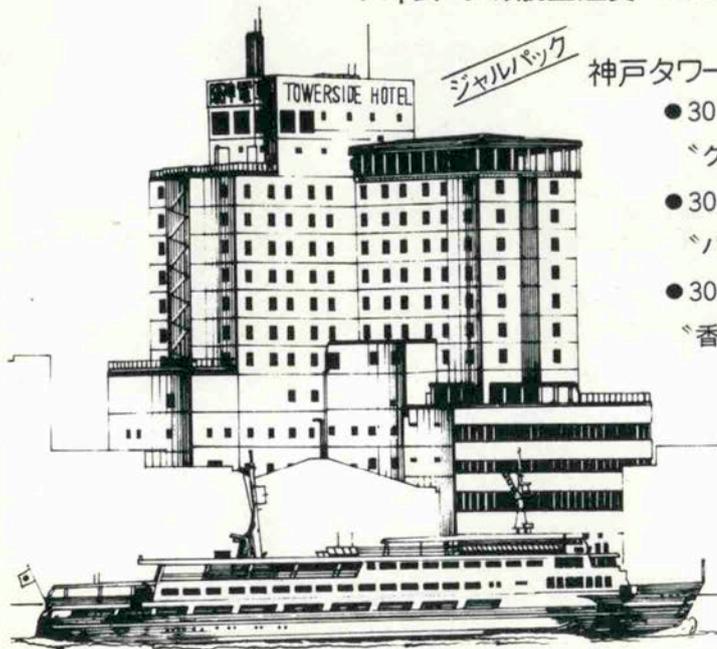
ぐるうぶ・なんどいやは若い集団である。それぞれプロであり、忙しい生活を持っているグループの面々だが、みんなが貴重な時間をさいて集まり活動する。全員がいまより向上すること、というめざすところはあっても、共通なひとつの目的を掲げたグループではないから、多彩な活動をする流動的集団だ。

今年の神戸まつりのテーマは「碩師酪酩之絵巻」、四角な白布から頭を出してフラワロードあたりを練り歩いてきたメンバーにあなたは出会わなかっただろうか。機関誌を作る時などに事務的な手伝いをしてくれるかわいい女の子なんか欲したいナと言っている。

★写真は後列左より 網島雅子、中辻加代子、通りすがりの人、藤田美恵子、山本隆三、橋本朝代、三本松茂、奥藤久、小川琢磨。
前列左より、ロソクを売っていた子、島谷信明、野村純子、長谷川誠二、五十川謙。

ウエディング
のことなら **すべておまかせください**

挙式・ご披露宴から、ハネムーンまでいっさいの費用をパックしています。
ハネムーンの航空運賃・ホテル料金も含んだ、便利なパックです。



シヤルパック

神戸タワーサイドホテル ウエディング パック

- 30名さまのご披露宴と
　　〆グワム〆ハネムーン 346,000円より
- 30名さまのご披露宴と
　　〆ハワイ〆ハネムーン 480,000円より
- 30名さまのご披露宴と
　　〆香港・マカオ〆ハネムーン 380,000円より



阪神電鉄グループ

神戸タワーサイドホテル

生田区波止場町1・中突堤前 ● お問い合わせは TEL (078)351-2151 TEL (078)221-5637(阪神航空・神戸営業所)

WELCOME! ROYAL SHAKESPEARE COMPANY
「真夏の夜の夢」神戸公演 歓迎レセプション

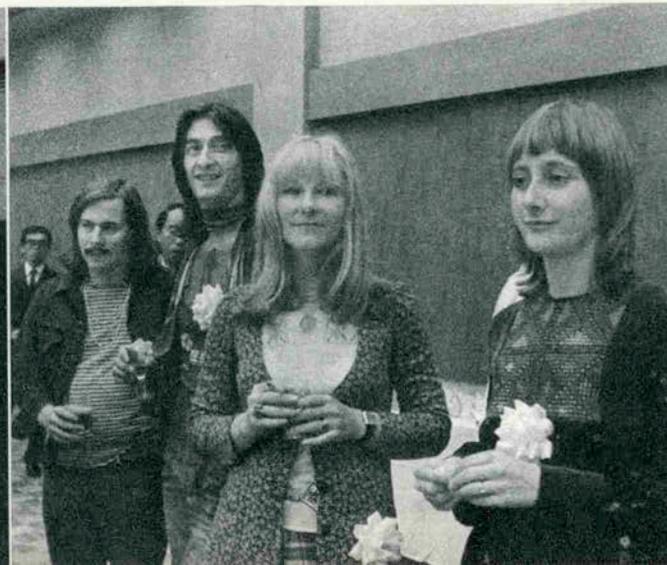


かねてより前評判の高い英国ロイヤルシェクスピア劇団ピーターブルック演出の“真夏の夜の夢”日本公演が行なわれ、神戸では5月24日、神戸国際会館で上演。その新鮮な、自由な、古典演出は強烈なパンチ。超満員の観客席は終始笑いのウズに巻きこまれた。

神戸公演の前に、神戸市主催の記念レセプションが前夜の5月23日午後6時から相楽園会館で、地元の演

● コウベスナップ

英国ロイヤル・シェクスピア劇団 “神戸の夜の夢”



劇関係者や、文化人などとロイヤルシェクスピア劇団員約30名が出席。英国領事も加わって日・英の交流会が開かれた。主役のアラン・ハワード（オベロン役）は「イギリス人と日本人の笑いの違いを心配していたが、まったくそんな心配はなかった」と語る。古典をあざやかに現代に息づかせた“夢”の神戸公演だった。

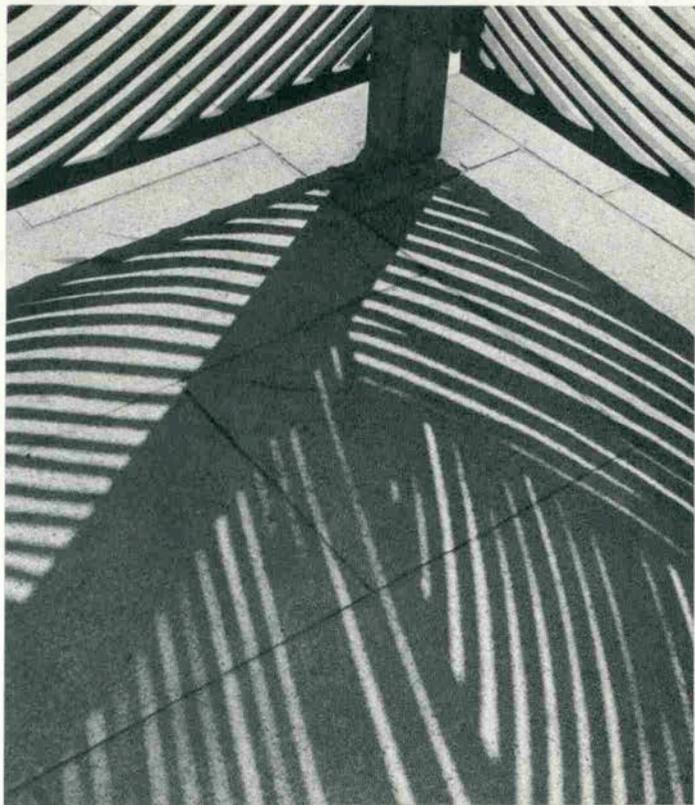
(写真上は相楽園のパーティ
下左は主役のアラン・ハワード
下右は主演女優たち)

木の扉
鉄の扉
ノックし
氷配達人

〈三樹彦〉

湊川神社西門

伊丹三樹彦の写俳シリーズ 8



〈お知らせ〉

8月13日から8月19日まで
恒例により 夏季休業を
致します

トアロード



神戸ダイヤモンド

KOBE DIAMOND

TEL. 078 (331) 0690・2397

'73 神戸まつり/光り輝やく花の神戸に踊って唄って

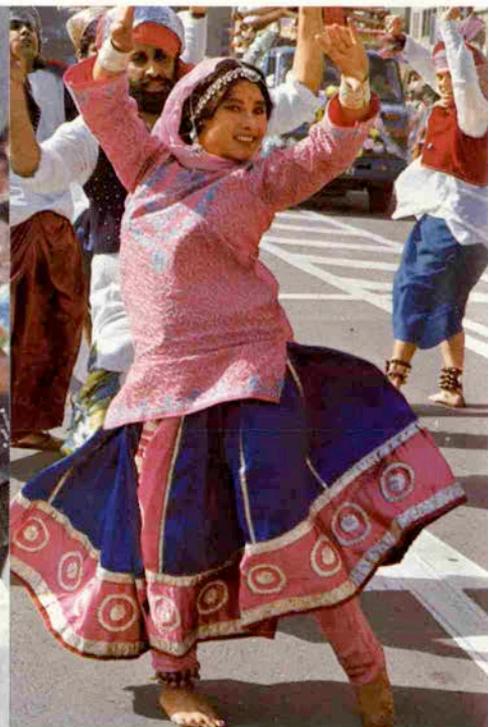
国際港都コウベに世界の花が咲く。5月20日。フラワーロードに繰り広げられた華麗なる民俗舞踊の祭典。5月の青い空の下、原色の渦のなか、だれもかれもが底抜けに明るく、陽気に神戸まつりを楽しみました。



華麗な韓国の舞踊



本場カーナバル・デ・リオのサンバ



民族衣裳もあてやかにインド舞踊



<4階お中元総合ギフトセンター>

〈そごう〉'73の統一テーマは〈喜びのうたまつり〉。'73神戸まつりは、サンバの熱狂的なリズムのなかから、新たな喜びの場と、心と心のふれ合いを生みだしました。〈そごう〉お中元総合ギフトセンター（4階）は、心のふれ合いを、いつまでも大切にしたい方々のよきご相談相手として、みなさまにご利用いただいております。喜びをともに分かちあう、真心のこもった心のふれ合いを。それが〈そごう〉の変らぬ願いです。



SOGO
SANNOMIYA KOBE



手足の動きが見事なインドネシア舞踊



ユーモラスな怪鳥?のお通りです

73KOBE
MATSURI



上・さっそうとした乗馬姿のレディたち
下・色あざやかな温泉町の傘踊り



右上・カラフルなボーイスカウトの行進
右下・名物中華の蛇踊り



息をのむインド美人も登場



カーナバル・デ・リオのカッコイイ
美人ダンサーたち

人、人、人で埋まったタぐれのフラワーロード



熱狂的なサンバに酔った人の群れ

ビバ、ビバ、サンバ！ 唄って踊って元気いっぱいの神戸っ子サンバチーム

SAMBA KOBE
VIVA VIVA
SAMBA



ヨーロッパから第一便
みなと神戸にケーキハウス到着!

ヨーロッパの香りをいっぱいにつみこんでやって来たケーキハウスは、
 気のあった仲間とケーキを食べながら、気ままなひとときを過せる、そ
 んなお店です。日本で初めてのケーキハウスベルでは、本場ヨーロッパ
 のケーキを味わって頂くために、あなたのお席を用意しております。

ピッツァハウスカンパリーも
 同時オープン!



フランス菓子

 東京・大阪・神戸®



■にしむらとエトランゼ⑦ アメリカ
 フローレンス・ベーカー・ヤマダさん
 〈英会話教師〉
 ニューヨークで飲むコーヒーよりも
 宮水珈琲は洪くてデリシヤス！

センター街にしむらで



宮水COFFEEの
 にしむら 珈琲店

中山手本店<中山手1丁目>221-1872 午前8時30分-午後11時
 石屋川店<阪神石屋川駅浜側>841-0763 午前8時-午後10時
 センター街店<三宮センター街>391-0669 午前10時-午後10時

Thoughtful Gentleman

余裕を感じる 男の朝

坂田 元記さん

〈坂田技術研究所・所長〉

タバコがおいしい朝の一刻ハイセンスな英国調がピッタリの坂田さんの仕事は、技術コンサルタントで接客が主。緑で始まる夏の日今朝はチャコールグレーに赤いストライプのウネで仕立てた背広で出勤。

カメラ/藤原保之

世界のオシャレをおとどける

ウネ

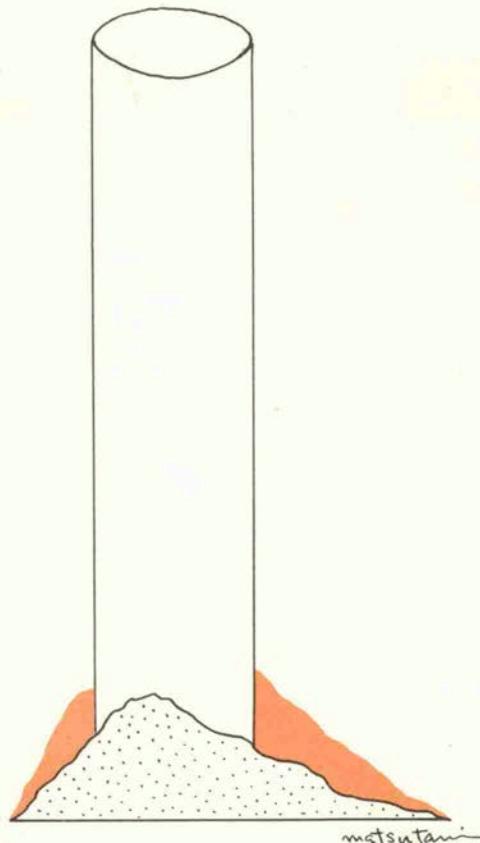
神戸元町1丁目 TEL 331-3112
東急百貨店 渋谷店・日本橋店



これは神戸を愛する人々の雑誌です。
 あなたのくらしに楽しい夢をおくる
 神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
 これは神戸っ子の手帖です。

7月号目次

- 1 表紙／小磯良平(部分)
- 4 Second Cover 私は外へ出てみた(37)／中西 勝
- 5 神戸っ子'73／芝田由美／山田利行
- 9 ある集い／ぐるうぶ・なんどいや
- 11 コウベスナップ
- 14 '73KOBE MATSURI カラー特集
- 21 わたしの意見／玉田悦昌
- 23 随想三題／林 愛艶／工 登美子／丸山 修
- 26 ある集いその足あと／ぐるうぶ・なんどいや
- 28 随想／望月美佐
- 30 れんさい随想⑦／津高和一
- 32 随想／大山昭子
- 35 経済ポケットジャーナル
- 36 神戸のアーバンデザイン・モダンリビング／水谷頼介
十チームUR
- 38 技術ジャーナル／諸岡博熊
- 41 特集①六甲ハイキング 座談会／荒尾親成／大西雄一／
松岡寛一／上田浅一
- 48 特集②六甲ハイキング・ルポ
- 62 神戸の集いから
- 66 ふあっしょんえっせい／インタビュー／
ジョン・アントニオ
- 76 ポエムドコウベ／伊勢田史郎
- 84 グラビア特集／神戸まつり
- 114 北神戸を行く〈19〉／有馬の竹細工／黒部 亨
- 121 神戸まつりPEOPLE
- 128 黒人館のある風景
- 130 神戸遊戯誌 117アメリカンフットボール②／青木重雄
- 132 動物園飼育日記／亀井一成
- 136 パントマイムジュンズ／岡田 淳
- 138 淀長立見席／淀川長治
- 140 女体百景／H・ジュニア
- 142 ビットイン
- 145 神戸百店会だより
- 146 ポケットジャーナル
- 152 連載小説 異人館物語／小山牧子・え・石阪春生
- 156 連載小説 曲線ハイウェイ／武田繁太郎・え・横塚 繁
- 159 神戸の催物ごあんない
- 170 コウベある視角／小山 保
- 172 海・船・港／ブッシャーバージ 第1熊谷丸をたずねて
カット 松谷武判
カメラ 米田定蔵／藤原保之／梅本 昭



わたしたち 夏っコ

まぶしい光もくすぐったい

Something
&
me



東京・キンザ

San-ai 三愛

三宮店 センター街さんプラザビル2・3F
AM11:00~PM8:00 ☎391-6861